



土岐市	教育研究所
T E L	0572-54-1111 (内281)
F A X	0572-55-6310
メールアドレス	kyoiku@city.toki.lg.jp
所報	No. 540
発行責任者	所長 橋本 勇治
発行日	平成30年 7月10日
題字	山田 恭正 教育長

「This Is 濃南」

土岐市教育研究所長 橋本 勇治

パッと見、「演歌好き？」と思われるかもしれませんが、皆さんの期待を裏切るようで恐縮ですが、実は洋楽好きで、最近のお気に入り、ミュージカル映画「The Greatest Showman」の「This Is Me」という曲です。

自信に満ちた歌声と歌詞が魅力です。中でも秀逸なのはサビの部分。「I know that there's a place for us (だって居場所がある事を知っているもの)」、「For we are glorious (私たちが輝ける場所を)」、「I am who I'm meant to be, this is me (これが私のあるべき姿なの、これが私よ)」

唐突ですが、過日の「土岐市青少年の主張大会」において合唱を披露した濃南中学校の歌声がいつまでも耳に残っています。理由を自問すると、この「This Is Me」が浮かんできました。「This Is Us (これが私たちよ)」、「This Is 濃南中 (これが濃南中よ!)」と。

当日、サンホールで同じ感動を味わった方々が、異口同音に彼らの合唱を褒め称えてくださいました。お一人お一人が、何を根拠にそうおっしゃったのか、詳しいことはわかりません。心を揺さぶる歌声、一糸乱れぬ立ち姿、指揮者との一体感・・・、どれにも私は賛成です。その上で、彼らの歌声、姿からにじみ出る「This Is 濃南中」という「自信」や「誇り」に、とりわけ心を動かされるのです。

6月23日には市民公開日を実施しました。純粋に濃南小中学校の教育に興味がある方が60名ほど参観してくださいました。来年度の4月から濃南小学校で実施予定の小規模特認校制度の説明会もあわせて実施し、4組7名の参加がありました。

小規模特認校制度は、特色ある教育活動を行う小規模学校で教育を受けさせたいと願う保護者の希望に対応し、市内の全校区からの就学を可能にする制度です。当該学校の教育活動の活発化や特色化を図り、学校を核とした地域の振興や活性化に寄与しつつ、結果として学校の小規模化に少しでも歯止めがかかることを期待するものです。

濃南小・中学校が「小中連携教育」を特色とし、

市内で先駆的役割を果たしていることは、既にご承知のとおりです。地域と小中学校合同の運動会や小中合同合唱などの児童生徒交流だけでなく、教員が小中兼務し、専門性の高い教科授業の実現にも取り組んでいます。小学校では、少人数ならではの外国語教育にも力を入れ、学校の特色づくり、魅力づくりに邁進しているところです。

公開日当日は、小学校の全学級で「外国語活動」の授業公開が行われました。先生方の張りのある声と子供たちの笑顔が輝いていました。県教育委員会指定校としての研究実践の確かさを、学校をあげて示し、まさに「This Is 濃南小」と言わんばかりの姿でした。最後には、小中全児童生徒による小学校歌が披露されました。ここでも私の耳には、「This Is 濃南」の響きがしっかりと残りました。

恵まれた自然環境、地域の結束力や教育力に支えられながら質の高い教育活動を展開して、特色や魅力を存分に発揮する濃南小・中学校は、土岐市の教育を語る上で欠かすことができない、自慢できる学校であります。そこで育った児童生徒が醸し出す「自信」や「誇り」を目の当たりにできて、この上ない喜びを感じたひとときでした。



『うわー ながれたながれたー』(泥んこ遊び)

撮影者 駄知小学校附属幼稚園

亀井 敬恵 先生

平成30年度土岐市幼稚園園長会の取組

土岐市幼稚園長会長 山田 弘子

新教育要領より

方針に大きな変化は無いものの、特に2つのことが大きく述べられています。

- ①「幼稚園教育において育みたい資質・能力の明確化」
 - ・知識及び能力の基礎
 - ・思考力・判断力・表現力等の基礎
 - ・学びに向かう力、人間性等これらの力を活動全体で育てていくこと
- ②「小学校との円滑な接続」
 - ・健康な心と体
 - ・自立心
 - ・協同性
 - ・道徳性・規範意識の芽生え
 - ・社会生活とのかかわり
 - ・思考力の芽生え
 - ・数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
 - ・言葉による伝え合い
 - ・豊かな感性と表現

小学校入学までに次のような力を付けられるように努力をしていくことで、小学校との円滑な接続を図る

県

「つながる・深まる」幼児教育の推進
特に「幼稚園などと小学校と円滑な接続・特別支援教育の体制整備・子育て支援ネットワーク体制の確立と乳幼児からの子育て支援」を重点的に取り組む

市

子どもを大切にし、夢中になって遊ぶ保育を行い、「生きる力」の基礎を育む

土岐市の実態

- ・土岐市の7園は、3・4歳児各1クラス5歳児1～3クラスというほぼ同じ規模の園である。
- ・どの園も園長副園長以外は、1日子どもから離れることなく指導に当たり、職員数に余裕がない。事務・養護教諭の配置はない。
- ・市幼研では「夢中になって遊ぶ子の育成」というテーマで、全職員が子どもの実践交流を行っている。各園では同じ学年の担当がいなくてもあり、この研究会を大切に進めてきている。

今年度の合い言葉

通ってよかったといえる幼稚園経営

取り組むこと

- ①「夢中になって遊ぶ子」の育成
遊びのための環境を整え、子ども達が夢中になって遊ぶことで、豊かな体験ができたり、友達とのかかわりができたり、子ども達の大切な力を身に付けることができるように取り組む。
- ②保育園や小学校との連携
新教育要領に明記されているように、小学校とのつながりを考えての日常生活規律の身に付け方を工夫する。
保育園や小学校との子どもの交流や、職員の交流を年間を通して進める。
幼稚園で支援を必要としている子どもの指導についての情報交流を進め指導に役立てていく。
- ③幼稚園同士の交流
各園の職員数は少ない。また、3・4歳の担任は各園1人しかいないことを考えると園の間の交流は不可欠である。そこで、「園長会」「副園長会」「教務主任会」での情報交流はもとより「市幼稚園教育研究会」における各担任の保育の実践交流を大切に進めたい。
- ④こども園に関わる準備
新しく下石地区に開園される「認定西部こども園」を初め、これから進められるこども園について保育園との検討会を進め、新しいこども園のあり方について十分検討をする。

園長会や各園でこれらの事柄について実態にあった具体的手立てを工夫して取り組んでいます。そうした取組の中で、子どもの力を引きだしていけるように努力していきたいと考えています。

平成30年度 学力向上推進委員会 活動方針

学力向上推進リーダー 久野 雄司

1 学力向上推進委員会の役割

教育委員会の諮問に応じ、学力向上に向けた授業改善を中心にして、各校の取組を調査・審議します。その内容を整理し、教育委員会に報告するとともに、要望を提出します。また、校長会等に報告、進言します。

2 組織

顧問校長 杉浦 正佳 校長（駄知小）

学力向上企画委員会

学力向上推進リーダー：久野 雄司 教頭（駄知小）

学力向上企画委員：安藤 律子（土岐津小） 伊藤 康代（駄知小）

早瀬 浩孝（土岐津中） 吉村 康介（西陵中）

教育研究所：河合 広映 主任 長瀬 久美子 指導主事

学力向上推進委員会

顧問校長 学力向上推進リーダー 研究所指導主事

学力向上推進委員

学力向上企画委員

糸見 真（下石小） 高津 宏尚（妻木小） 加藤 恵（濃南小）

花嶋 恵（肥田小） 尾崎 城二（泉小） 西 雅昭（泉西小）

加藤 宏峰（濃南中） 小森 常弘（駄知中） 今井 竜彦（肥田中）

安藤 真（泉中）

○ 活動計画

1	期 日：平成30年5月11日（金） 場 所：セラテクノ土岐 内 容：・学力向上推進委員の委嘱 ・今年度の活動方針，計画について
2	期 日：平成30年8月24日（金） 場 所：セラテクノ土岐（未定） 内 容：・全国学力・学習状況調査の分析 ・指導改善のプランの検証 ・各学校の実践交流
3	期 日：平成31年2月6日（水）（第3回東濃地区学力向上推進会議） 場 所：セラテクノ土岐（未定） 内 容：・今年度のまとめ ・来年度の計画

※6月4日（月）：管外研修「京都市立洛央小学校」

学力向上企画委員会

※6月11日（月）：小学校Webシステム教職員研修

学力向上推進委員会

※進捗状況の確認（教育長訪問で）

平成30年度「土岐市 指導改善プラン」

<実態と分析>

- ・平成29年度「全国学力・学習状況調査」,「岐阜県における児童生徒の学習状況調査」における,土岐市と岐阜県との平均正答率の差より
 - 「小6国語B,算数B」,「中2国語A,国語B」,「中3国語A,国語B」は岐阜県の平均正答率を上回っている。
 - 小学生は国語,算数とも,中学生は数学において下回っている。
 - ※依然として,土岐市は全体的に岐阜県の平均正答率を下回っている。
- ・平成29年度「全国学力・学習状況調査」,「岐阜県における児童生徒の学習状況調査」における,土岐市の児童生徒質問紙の回答状況より
 - 「授業では,学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思う。」は,「当てはまる」の割合が50%を超えている。
 - 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。」は,「当てはまる」の割合が40%を超えている。
 - 「学校の授業などで,自分の考えを他の人に説明したり,文章に書いたりすることは難しい。」は,「当てはまらない」の割合が20%を下回っている。
 - 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて,自分の考えを深めたり,広げたりすることができている。」は,「当てはまる」の割合が30%を下回っている。
 - ※教師の意図と児童生徒の認識変容とは大きな差があることが分かる。

<課題>

- 発表の機会や話し合う活動は行われているが,考えを表す,説明する力はない。
- 振り返る活動はよく行われているが,考えの深まりや広がりには至っていない。

<指導改善のポイント>

**考えの深まりや広がりを実感できる振り返りの場
～終末からの授業改善～**

<内容・方法>

1. 考えの深まりや広がりを実感する振り返りの場の工夫
2. 思考の過程,自己の変容を振り返ることができるノート整理の工夫
3. 自分の考えを相手に伝える,説明する話し合い活動の工夫

<検証方法>

平成30年度「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問紙

- ①「授業では,課題の解決に向けて,自分で考え,自分から取り組んでいたと思う。」
 - ②「授業で,自分の考えを発表する場面では,自分の考えがうまく伝わるよう,資料や文章,話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う。」
 - ③「学級の友達との間で話し合う活動を通じて,自分の考えを深めたり,広げたりすることができている。」
- 上記の項目に対して「当てはまる」の割合が①40%,②30%,③30%を超えたかどうか。

土岐市小・中学校 ニューフェイスの紹介



今年度、土岐市へ着任された新規採用者は、この4名です。『着任しての想い』を掲載しました。



土岐津小学校 引地 奈々恵

土岐市の学校に赴任すると決まった時、土岐市のイメージはアウトレットや陶器まつりでした。よく知らない土地に初めての学校という環境で、4月は通勤路を間違え、不安と緊張で3月にひいた風邪が4月末まで治りませんでした。そんな毎日の中で、学年の先生方の手厚いサポートや甘いおやつなどの恩恵を受けて、落ち着いて働けるようになってきました。なによりも、子どもたちの笑顔が、私のエネルギー源になっています。1年間頑張り抜き、今後につながる成長をしていきたいと思っています。



濃南中学校 小野 晃央

5回目の教員採用試験でようやく合格することができて、教諭としての第一歩を踏み出せたように思います。着任先が土岐市の濃南中と聞き、これまで働いてきた可茂地区を離れる上に、聞いたことがない学校だったので不安もありましたが、濃南は素直で、前向きな生徒が多く、やりがいを感じます。久々の担任、それも中学校担任は初めてですが、先輩の先生方にアドバイスを聞きしたり、自分のやってみたいことをやってみたりと楽しく頑張っております。とりあえずこの一年元気に過ごしていきたいと思っています。



肥田中学校 古屋 明莉

故郷の美濃市より少し離れたこの土岐市を舞台に、夢の教員生活が始まりました。私は、ある恩師の姿に強く憧れて教師になりました。その恩師は、生徒の願いを自分の願いに重ね、その実現に向かってより良く導きながら共に努力をされていました。しかしながら現在の自分の姿は、そうした恩師の姿とはかけ離れているのが現状です。今は、「どうしたら理想の教師になれるか。」と自分なりに試行錯誤を繰り返しながら、周りの先生方の授業や指導の様子から日々学ばせて頂いております。これからも、周りの先生方への感謝を忘れず、その姿と言葉から多くを学んでいきたいです。



泉中学校 南谷 真奈江

はじめての教員生活と土岐市での生活が始まりました。毎日が新しい発見の連続で、子どもたちや先生方に支えられながら充実した日々を過ごしております。尊敬する先生方から様々なことを勉強させていただき、自身の未熟さを痛感しながらも子どもたちのために今できることは何かと試行錯誤しております。

教師としての第一歩をこの土岐市で迎えられたことに感謝するばかりです。子どもたちと共に前に進んでいく一年にしていきたいです。よろしくお願いいたします。

「心にひびく言葉」

「いい仕事をしたかったら、一生懸命に遊びなさい。」

駄知小学校 教頭 大脇 直仁

最近では、「働き方改革」が話題にされることが多くなってきました。

ところで、私の若い頃（30年も前の頃）は、暴力事件による保護者対応や家出者捜索のため終電が来るまで駅で待機するなど、様々な事に対する対応で遅くまで学校に居ました。毎日、あの手・この手と多くの策を巡らしてもその成果がみられないことにイライラして、子ども達の前に立っていました。

そんな折、校長先生から校長室へ呼び出されました。「また、何かあったのかな？」と、ドキドキしながら校長室へ入りました。校長先生から、「毎日、遅くまでお疲れ様です。夜遅くまで仕事をしているのもいいけど、いい仕事をしたかったら、一生懸命に遊びなさい。」と、言われて終わ

りました。私には、その言葉の真意がよく分かりませんでした。それ以後、先輩の先生方の誘いもあって、「釣り」や「スキー」、「ゴルフ」などよく遊ぶようにしました。その結果、いい仕事ができるようになったかどうかは分かりませんが、いろいろなことに対して心に余裕をもって対応できるようになっていたような気がします。

「働き方改革」が話題となってきた今になって、あの時の校長先生の一言は、身体的にも精神的にも疲労していた私自身のことを気遣っていただいた優しい言葉だったとやっと気づくことができました。

今度は、私が若い先生方に言葉をかける順番ですが・・・。

掲 示 板

◇土岐市中学校総合体育大会(団体)結果 ※今年度も各会場で熱戦が繰り広げられました。

種 目		優勝	準優勝	第3位
陸 上	男子総合	泉中学校	土岐津中学校	西陵中学校
	女子総合	泉中学校	土岐津中学校	西陵中学校
	男女総合	泉中学校	土岐津中学校	西陵中学校
バレーボール	男子	土岐津中学校	泉中学校	濃南中学校
	女子	駄知中学校	西陵中学校	泉中学校
バスケットボール	男子	泉中学校	駄知中学校	土岐津中学校
	女子	泉中学校	西陵中学校	駄知中学校
ソフトボール	女子	西陵中学校	泉中学校	肥田中学校
軟式野球		西陵・濃南中学校	泉中学校	肥田中学校 土岐津中学校
ソフトテニス	男子	肥田中学校	土岐津中学校	西陵中学校
	女子	土岐津中学校	西陵中学校	肥田中学校
卓 球	男子	西陵中学校	駄知中学校	土岐津中学校
	女子	濃南中学校	土岐津中学校	駄知中学校
剣 道	男子	肥田中学校	西陵中学校	泉中学校
	女子	肥田中学校	土岐津中学校	西陵中学校
サッカー		泉中学校	駄知・西陵中学校	